

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2026 年 8 月 20 日



包括連携協定締結のお知らせ

—地域創生プロジェクトを通じて、ウェルビーイングな地域社会の実現へ—

京都光華大学／京都光華大学短期大学部（学長：高見 茂）と京都府亀岡市は、2026 年 8 月 27 日（木）に包括連携協定を締結します。本協定では、健康・教育・地域振興・人材育成など多様な分野で連携を深め、地域課題の解決と地域の活性化を図るとともに、地域住民が心身ともに健康で豊かな生活を送ることのできる、ウェルビーイングな地域社会の実現を目指します。

本学では、地域在住高齢者を対象としたウェルビーイング研究や、AI 活用型生活支援システムを用いたフレイル予防支援研究、医療・福祉系アドバンスト・エッセンシャルワーカー※の育成を進めており、本協定を通じて、これらの取り組みの地域実装を一層加速させます。

※AI や ICT を駆使し、生産性や効率性を向上させる次世代型の現場人材

■本協定締結の背景

少子高齢化の進展に伴い、医療費の増大、医療アクセスの低下、医療・福祉人材の不足など、地域医療を取り巻く環境は厳しさを増しています。こうした課題に対応するため、本学では「地域貢献」「医療 DX 人材育成」「Well-Being 研究推進」を 3 つの柱とする**地域創生プロジェクト**を立ち上げ、フレイル予防と AI・ICT を活用した医療 DX の推進を通じて、地域社会の質と持続可能性の向上を目指しています。本学にとって医療 DX とは、単なるデジタル技術の導入ではありません。医療・福祉現場の課題を理解し、情報セキュリティやデータ活用の基礎を備え、AI・ICT を適切に使いこなしながら、多職種連携を支える次世代の専門職人材を育成するための教育と実践の基盤です。そのため本学では、基礎教育で情報リテラシーや医療データ活用の理解を深め、専門教育で電子カルテなど医療情報システムを用いた演習や現場の専門家による学びを通して実践力を養成し、地域ニーズに応じてカリキュラムを再編していきます。

■亀岡市との連携で進める取り組み

今回締結する亀岡市との包括連携協定は、本プロジェクトの地域実装を加速させる重要な取り組みです。協定では、健康・教育分野における人材育成・交流、地域振興・まちづくりとコミュニティ活性化、食・スポーツ・文化の振興、亀岡市の魅力創出・発信などを連携事項として掲げています。具体的には、専門職の学びの場の創出、亀岡京野菜を活用した食育・交流企画、地域交流イベントの開催、学生ボランティア参加などを想定しており、地域ニーズに応じて年度内の実施を検討していきます。また今後は、先進的フレイル評価や生活支援システムとの連携も視野に入れ、研究・教育・地域実装を一体的に発展させていきます。本学は、地域に根差した学びと実践を通じて、地域の Well-Being に貢献する医療・福祉系アドバンスト・エッセンシャルワーカー養成校としての役割を一層強化してまいります。

■協定締結式 詳細

【日時】2026 年 8 月 27 日（木）15：00～16：00（15：00～協定締結式、15：30～懇談）

【場所】亀岡市役所 6 階応接室（〒621-8501 京都府亀岡市安町野々神 8）

報道各社におかれましては、本学取り組みについて、広くご案内・取材いただきますようお願い申し上げます。

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：川島

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] <https://www.koka.ac.jp/>

2026 年 4 月共学化！
「京都光華女子大学」から
「京都光華大学」へ

STAY BONBU, CO-CREATE WELL-BEING.

世代を超え、願いをつなぎ続ける学園を目指して

Well-Being な社会を実現するためには多様な人々が手を取り合い共創することが必要です。
その共創のスキルを学生が育めるよう、本学園はジェンダーの壁を取り払い、男女共学化。
おもいやり的心で互いを尊重し、あらゆる人と共創できるキャンパスに進化します。